

まちのちから！

荒尾市と新学校給食センター整備にかかる基本合意を調印！ 子どもたちに安心・安全でおいしい給食を届けたい



▲基本合意書を手にする中逸町長（左）と浅田荒尾市長（右）

町と荒尾市（浅田敏彦市長）は、新学校給食センターの整備にかかる基本合意調印式を行いました。

町は平成 23 年から同市へ学校給食の業務を委託しており、1 日当たりの供給数は両市町併せて約 5,800 食と県内で最多となっています。

現在の荒尾市立学校給食センターは、開設から 46 年が経過し老朽化していることもあり、建て替えが検討されてきました。そのような中、コストや効率、食物アレルギーへの対応などさまざまな面を考慮し、今までのように共同で整備することが望ましいとの判断で、このたびの基本合意調印となりました。

年内には、運営方法や経費の負担など具体的な方針を定め、2022 年 9 月の稼働を目指します。

広報ながす4月号目次

- 02P 新学校給食センター整備にかかる基本合意調印式
- 03P 平成 31 年度の町の取り組みを紹介します
～施政方針・予算・主要事業～
- 10P 荒尾・玉名地域から羽ばたく！キラキラと輝く^{スター}星たち
～荒尾・玉名地域広報振興協議会合同特集～
- 12P ^{トピックス}ながす Topics
- 13P おしらせ
- 19P 来てみなっせ 金魚と鯉の郷広場
- 20P 生涯学習コーナー
- 22P ながす未来館・図書館コーナー
- 24P 保健・子育て情報
- 27P ぼくの夢 わたしの夢 六栄小 6 年 近藤 充実さん
- 28P ながすフォトコン入選作品

今月の表紙



3月12日、町役場で「ながすフォトコン」の審査会が行われ、長洲町長賞および長洲町観光協会賞が決定しました。

審査会では、町出身でフォトグラファターの児島由季子さんが審査アドバイザーを務め、厳正なる審査が行われました。

大賞受賞者は以下のとおりです。（敬称略）

- 長洲町長賞：井上 隆之（玉名市）
- 長洲町観光協会賞：橋本 卓（騎楽区）

防災情報（長洲付近）

4月の潮位

大潮期間中の満潮時には、高潮に注意してください。

6日④ 午前10時00分頃、午後10時00分頃

19日⑤ 午前9時00分頃、午後9時30分頃

※6日、19日の前後は、海面が高くなりますので特に注意してください。

人の動き

population dynamics

人 口	16,061人	(17人減)
男	7,932人	(8人減)
女	8,129人	(9人減)
世帯数	7,187世帯	(15世帯増)

平成31年2月末日現在 ※()内は、前月比